

第2次伊那市生涯学習基本構想後期計画の策定について

1 伊那市生涯学習基本構想について

(1) 生涯学習とは

教育基本法では、生涯学習の理念について、「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」と規定されています。

生涯学習とは、自らの意志に基づき、生きがいの創出や自己の充実などを目指し、乳幼児期から高齢期までの生涯を通して継続的に行われる学習活動です。その範囲は広く、学校や職場などで組織的に行われる学習活動はもとより、日常の趣味やスポーツなどの個人的活動のほか、ボランティアなどの社会的活動も含まれます。生涯学習は、一人一人の人生を充実したものにするだけでなく、学びを通じて人や地域とのつながりを深め、住みよい活力あるまちづくりに大きな役割を果たすものと期待されています。

(2) 策定の趣旨

伊那市では、2021年（令和3年）に「第2次伊那市生涯学習基本構想」を策定し、「歴史と文化を未来へつなぎ、誰もが心を豊かに育んでいく」を基本理念として生涯学習の推進に取り組んできました。

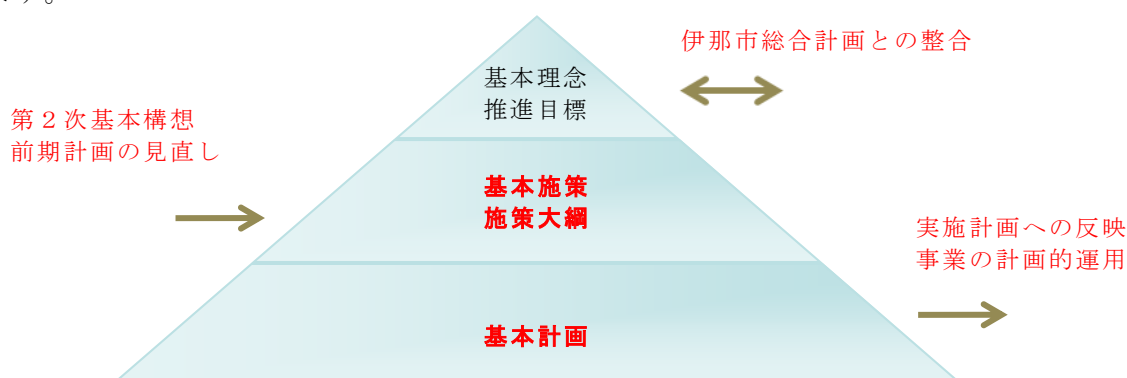
急速な少子高齢化、国際化、高度情報化、価値観の多様など社会状況や教育環境が大きく変わり、新しい時代に対応した生涯学習の推進が求められています。

こうした状況を踏まえ、第2次伊那市生涯学習基本構想前期計画の成果を踏まえつつ、日々変化する社会情勢に対応し、生涯にわたる学びの支援や環境づくりを推進するため、第2次伊那市生涯学習基本構想後期計画を策定します。

年度	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
計画	第2次伊那市総合計画											
	第2次伊那市生涯学習基本構想											
	(H23～) 第1次 伊那市 生涯学習 基本構想		前期計画期間				後期計画期間					

(3) 基本構想の構成

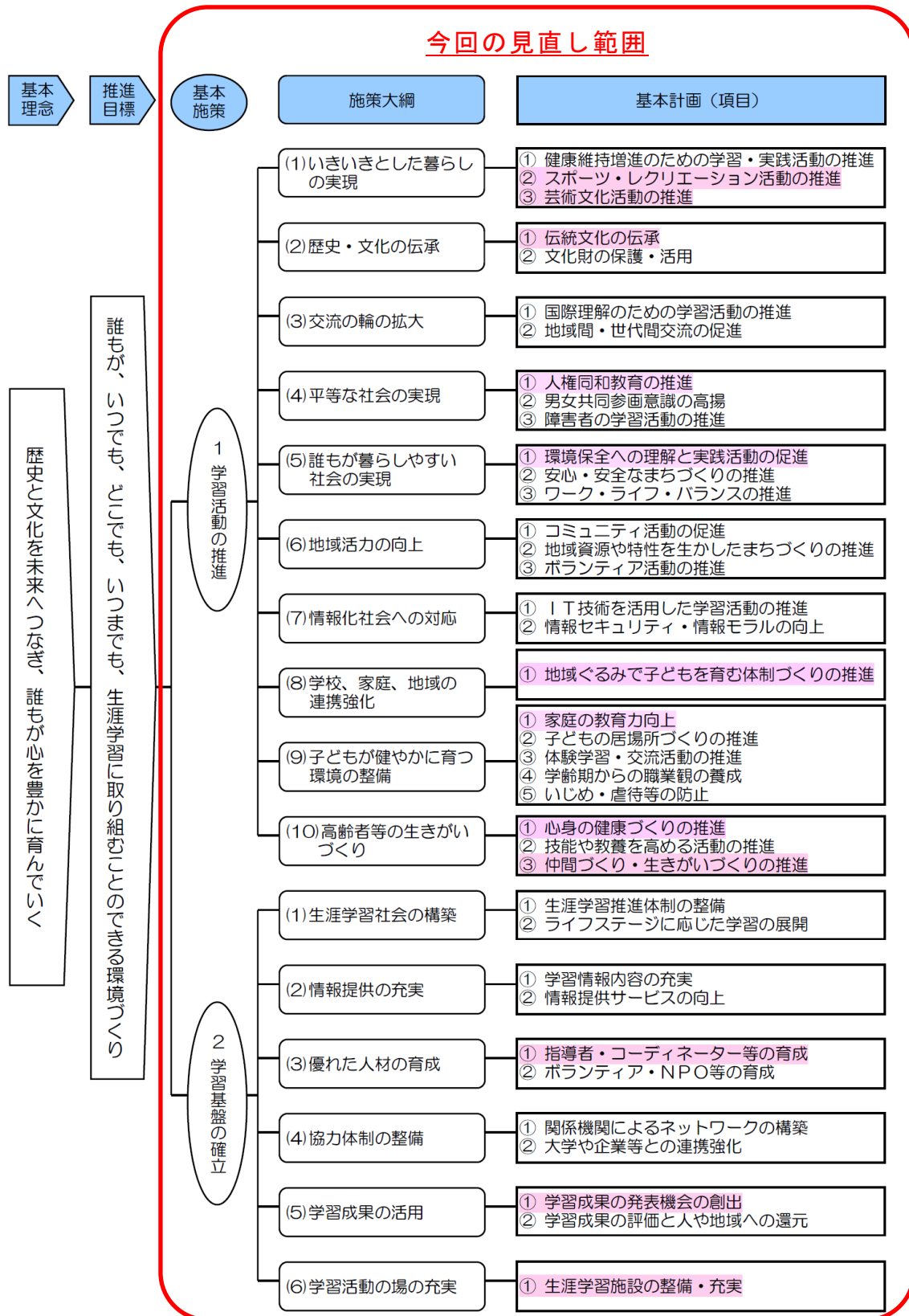
生涯学習基本構想は、「基本理念」及び「推進目標」で構成する基本項目（総論部）と、「基本施策」及び「施策大綱」、「基本計画」の具体項目（各論部）により構成されます。



(4) 基本構想後期計画の策定範囲

基本項目（総論部）は、10年間の基本構想を通して、生涯学習社会の実現に向けた意識の共有とテーマの明確化を図るため、長期展望に立ち設定されています。

後期計画では、生涯学習施策の方向性や中長期的な計画を定めている具体項目（各論部）について見直しを行います。



… 重点項目

2 第2次伊那市生涯学習基本構想の策定方法について

(1) 策定作業の流れ

第2次伊那市総合計画や前期計画の進行状況、アンケート結果を基に、庁内の関係各課により構成される『生涯学習推進委員会』で素案を作成し、外部委員による『生涯学習基本構想審議会』での審議を経た後、パブリックコメント等を実施します。

※市民意識調査（アンケート）の実施

市民の生涯学習に関する活動の状況や意向についての実態把握のため、市内在住の16歳以上の男女、1,000人を対象に実施します。また、市内全中学2年生においても実施します。

見直し作業 スケジュール

月	内 容		
	生涯学習基本構想審議会	生涯学習推進委員会・事務局	社会教育委員
4月			
5月		・第1回会議 見直し作業の説明	
6月	・第1回会議 イ：諮問 ⇒策定方法の決定		
7月		ウ：アンケート実施 ⇒市民意識の把握	
8月		・アンケート結果集計 ・高校生とのワークショップによる調査	
9月		・第2回会議 エ：素案の策定 ⇒アンケート結果を基本構想・施策へ落とし込み、 素案策定	
10月	(第2回会議前に 素案 を提示、確認)		
11月	・第2回会議 オ：原案の策定		(会議前に 原案 を提示、確認) ・(第3回)会議 ⇒ カ：社会教育委員の意見提言
12月		・第3回会議 ⇒ 原案 の確認、修正 原案 に対して キ：市民からの意見集約 ⇒パブリックコメントの実施	
1月	・第3回会議 ク：答申案の確定	・パブリックコメント等の集約	
2月	ケ：市長へ答申 ⇒策定		

ア 伊那市生涯学習推進委員会による素案の策定

第2次基本構想策定時からの社会情勢の変化や総合計画との整合性等を踏まえ、伊那市生涯学習推進委員会委員により「生涯学習基本構想素案」を作成していただきます。事務局が集約し、**第2回**の推進委員会で素案をお示しします。推進委員会は、全3回を予定しています。以降、審議会の意見等をまとめ、原案を策定します。

ウ 生涯学習に関する市民意識調査（アンケート）の実施

① 平成22年度の第1次基本構想策定時及び平成27年度の基本施策等見直し時、令和2年度の第2次基本構想策定時に実施した市民意識調査（アンケート）と同様に実施、回答を分析して前回調査時と現在の生涯学習に対する市民意識の変化を把握します。意識調査項目については前回と同様の項目とし、回答結果の傾向から市民の生涯学習に対するニーズの変化を捉え、第2次基本構想後期計画に反映させる材料とします。

- ・実施期間 令和7年7月1日～7月31日（1か月間）
- ・調査基準日 令和7年7月1日
- ・調査対象 伊那市内全域、市内在住の16歳以上の男女、1,000人を対象
- ・調査方法 調査票郵送による無記名方式
- ・調査項目 前回調査と同様の16項目＋施設についての調査3項目

【意識調査活用のイメージ】

R2実施調査回答傾向	今回実施調査回答傾向
問1. A・Bが多い ⇒	問1. B・Cが多い ⇒ <u>Aが減り、Cが増えた</u>
問2. D・Eが多い ⇒	問2. E・Fが多い ⇒ <u>Dが減り、Fが増えた</u>
《結果の利用》	
変化のあった項目、A、C、D、Fについて基本構想へ反映する材料とする。	

② 上記のアンケートに加え、生涯学習は生涯各期において活動することから、自らの意思に基づき行われる学習活動を考慮し、別に15歳未満（年少人口）のアンケートを市内中学校へ依頼し、第2次基本構想後期計画に反映させる材料とします。

- ・実施期間 令和7年7月1日～7月18日
- ・調査基準日 令和7年7月1日
- ・調査対象 市内全中学校の2年生 558名（令和7年5月1日現在）
- ・調査方法 ながの電子申請による無記名方式
- ・調査項目 前回調査と同様の8項目＋施設についての調査3項目

オ 伊那市生涯学習基本構想審議会による原案の策定

外部組織である基本構想審議会(伊那市生涯学習基本構想審議会条例による)が、推進委員会によって策定した素案について内容の確認・修正を行い、原案を策定します。

カ 伊那市社会教育委員会議からの提言

社会教育委員会議の定例会において、その時点での原案についての提言を求め、答申案にその意見を反映します。

キ パブリックコメントによる素案の確認、修正

一般市民に対してパブリックコメントを実施し、原案に対する提言を募ります。

ク 伊那市生涯学習基本構想審議会による答申案の確定

推進委員会、社会教育委員、パブリックコメントからの提言を反映させ、基本構想審議会において答申案を確定し、市長に答申します。

- (2) 生涯学習に関する意識調査(アンケート)について
アンケートについて、以下の項目で実施します。

調 査 票 (一般用)

※回答は、7月1日現在の状況で当てはまるものを、それぞれの問の中から選び、その番号を別紙「回答用紙」に記入してください。

※「その他 ()」を選ばれた場合は、内容を具体的に記入してください。

あなたご自身に関する次の事項についてお答えください。

1 性別

- ① 男性 ② 女性 ③ その他 ④ 回答しない

2 年齢

- ① 15歳～22歳 ② 23歳～29歳 ③ 30歳～39歳
④ 40歳～49歳 ⑤ 50歳～59歳 ⑥ 60歳～64歳
⑦ 65歳～69歳 ⑧ 70歳～79歳 ⑨ 80歳以上

3 居住地区

- ① 伊那地区 ② 富県地区 ③ 美簗地区
④ 手良地区 ⑤ 東春近地区 ⑥ 西箕輪地区
⑦ 西春近地区 ⑧ 高遠町地区 ⑨ 長谷地区

4 職業（主に従事しているもの）

- ① 農林水産業（自営） ② 商工業、サービス業（自営）
③ 事務、営業、販売などのサービス系職業
④ 建設、製造、運輸などの労務系職業
⑤ 管理、研究、指導などの専門・技術系職業
⑥ パート勤務、アルバイト ⑦ 家事専業 ⑧ 高校生
⑨ 大学、専門学校等の学生 ⑩ その他 () ⑪ 無職

この調査で使用する用語の解説

学習活動：自分から進んで行う学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味など様々な活動のこと。

NPQ：何らかの社会的目的を達成するために、個人ではできない事業を組織的かつ継続的に行う、民間の営利を目的としない組織のこと。

携帯サイト：携帯電話でも見やすいように作られたホームページのこと。

SNS：ソーシャルネットワーキングサービス。インターネットを介して、登録された利用者同士が交流できる会員制サービスのこと。Facebook（フェイスブック）やX（エックス ※旧 Twitter（ツイッター））、Instagram（インスタグラム）などがある。

現在の学習活動の状況について

問1 あなたは、この1年間にどのような学習活動を行いましたか。該当する番号をすべてお答えください。

- ① 趣味に関すること（音楽、美術、華道、園芸、写真、囲碁、俳句など）
- ② 教養に関すること（歴史、文化、文学、科学など）
- ③ 健康、スポーツに関すること（各種健康法、ジョギング、水泳など）
- ④ 子育て、教育に関すること（育児、家庭教育、教育問題など）
- ⑤ 家庭生活に必要な知識・技術に関すること（料理、裁縫、家庭菜園など）
- ⑥ 仕事に必要な知識・技術に関すること（資格の取得など）
- ⑦ 社会的課題に関すること（環境、福祉、人権、国際化など）
- ⑧ ボランティア活動、地域活動、NPO活動などに関すること
- ⑨ 情報処理、技術革新に関すること（パソコン、インターネットなど）
- ⑩ その他（ ） ⑪ 学習活動をしていない （→問6へ）

問2 問1で何らかの活動を行ったと答えた方にお聞きします。何のために学習活動を行いましたか。（複数回答可）

- ① 自分の健康を維持・増進するため ② 自分の楽しみや生きがいのため
- ③ 自分の教養や能力を高めるため ④ 友だちや仲間をつくるため
- ⑤ 家庭生活に必要なため ⑥ 子育てや教育に必要なため
- ⑦ 仕事、就職、転職などに必要なため ⑧ 地域や社会に役立てるため
- ⑨ その他（ ） ⑩ 特に理由はない

問3 問1で何らかの活動を行ったと答えた方にお聞きします。どのような方法で学習活動を行いましたか。（複数回答可）

- ① テレビ、ラジオ、有線放送などを利用して
- ② インターネットや携帯サイトなどを利用して
- ③ 新聞、雑誌、書籍などで ④ 自治会の活動や催し物で
- ⑤ 友人・知人など同好者が自主的に行う集まり、サークル活動など
- ⑥ P T Aの活動や催し物で
- ⑦ 公民館や図書館など公共機関が主催する講座や学級、研修会などで
- ⑧ 勤務先での研修や、企業、各種団体が主催する講座などで
- ⑨ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間施設の講座や教室などで
- ⑩ 大学や高等学校などの開放講座や聴講などで
- ⑪ 専門学校や各種学校に入学して ⑫ 通信教育などを利用して
- ⑬ その他（ ）

問4 問1で何らかの活動を行ったと答えた方にお聞きします。問1で答えた学習活動をどこでしましたか。(複数回答可)

- ① 公民館 ② 図書館 ③ 美術館、博物館、資料館など
- ④ 文化会館や生涯学習センターなど ⑤ 高齢者福祉施設など
- ⑥ スポーツ施設 ⑦ 学校・大学の施設 ⑧ 企業などの研修施設
- ⑨ 民間のカルチャーセンターや教室
- ⑩ 地域の施設(集落センター、集会所など)
- ⑪ 自宅 ⑫ その他()

問5 問1で何らかの活動を行ったと答えた方にお聞きします。活動の情報をどのように知りましたか。(複数回答可)

- ① テレビ、ラジオ、有線放送などから
- ② インターネットや携帯サイトから(市公式ホームページ含む)
- ③ フェイスブックや^{エックス}X(旧Twitter)などのSNSを通じて
- ④ メールや^{ライン}LINEなどから ⑤ 新聞、雑誌などから
- ⑥ 市報や回覧などから ⑦ ポスター、チラシなどで
- ⑧ その他() ⑨ わからない

問6 問1で「⑪ 学習活動をしていない」と答えた方にお聞きします。あなたが学習活動をしなかった理由は何ですか。(複数回答可) **※回答後、問10へ**

- ① 自分の希望に合う内容の学習活動がない
- ② 身近に適当な施設や場所がない
- ③ 時期や時間が自分の都合に合わない
- ④ 仕事が忙しくて時間的な余裕がない
- ⑤ 家事や育児、家族の世話のため時間的な余裕がない
- ⑥ 費用がかかる ⑦ 一緒に学習活動をする仲間がいない
- ⑧ どこでどのような学習活動をやっているのかわからない(情報が無い)
- ⑨ 健康や体力に自信がない ⑩ きっかけがつかめない
- ⑪ 移動手段がない
- ⑫ 自宅等からインターネットを利用して受講できるものがない
- ⑬ 学習活動が好きではない、必要を感じない
- ⑭ その他() ⑮ 特に理由はない

満足度について

問7 問1で何らかの活動を行ったと答えた方にお聞きします。学習活動をしてみて、どの程度満足されましたか。

- ① 非常に満足 ② やや満足
- ③ やや不満 ④ 非常に不満
- ⑤ 満足でも不満でもない ⑥ わからない

問8 問7で「① 非常に満足」又は「② やや満足」と答えた方にお聞きします。その理由はどのようなことですか。（複数回答可）

- ① 友人ができた ② 近所付き合いが良好になった ③ 趣味が広がった
- ④ 健康、体力づくりにつながった ⑤ 家庭生活が充実した
- ⑥ 人生が楽しく豊かになった ⑦ 生きがいができた
- ⑧ 外出の機会が増えた ⑨ 仕事でキャリアアップができた
- ⑩ 自治会などの地域活動に参加する機会が増えた
- ⑪ その他（ ） ⑫ わからない

問9 問7で「③ やや不満」又は「④ 非常に不満」と答えた方にお聞きします。その理由はどのようなことですか。（複数回答可）

- ① 学習内容や水準 ② 施設や設備 ③ 時期や時間
- ④ 場所（会場までの距離、交通手段など） ⑤ 費用
- ⑥ 講師や指導者 ⑦ 一緒に学習する仲間やグループ、サークル
- ⑧ 情報の提供や相談体制 ⑨ 成果の発表や活用をする機会
- ⑩ 家族や職場など周囲の理解 ⑪ その他（ ）
- ⑫ わからない

市の生涯学習施設について

問10 あなたはこれまでに市の生涯学習施設を利用したことがありますか。該当する番号すべてお答えください。

- ① 公民館 ② 生涯学習センター（いなっせ） ③ 創造館
- ④ 図書館 ⑤ 信州高遠美術館 ⑥ 高遠町歴史博物館
- ⑦ 民俗資料館 ⑧ 利用したことがない

問 11 問 10 で選ばれなかった施設、及び「⑧利用したことがない」理由は何ですか？（複数回答可）

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| ①施設に魅力がない | ②施設の催し物に魅力がない |
| ③一緒に行く仲間がいない | ④開館時間に行けない |
| ⑤施設がどこにあるか分からない | ⑥託児サービス・キッズスペースがない |
| ⑦施設が遠い | ⑧駐車場がない・少ない |
| ⑨施設や設備が古い・使いにくい | ⑩利用料・参加費がかかる |
| ⑪インターネットなどのメディアを利用する | |
| ⑫施設があることを知らなかった | ⑬その他（ ） |
| ⑭利用したいと思わない | |

問 12 生涯学習施設に求めるものは何ですか？（複数回答可）

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| ①講座の内容を充実してほしい | ②講座や催しの情報を発信してほしい |
| ③交流できる場所がある | ④託児サービス・キッズスペースがある |
| ⑤専門的な職員に相談したい | ⑥新しい施設や設備が使える |
| ⑦利用料・参加費を安くしてほしい | |
| ⑧インターネットなどのメディアを活用して講座等が利用できる | |
| ⑨その他（ ） | ⑩特になし |

今後の学習活動について

問 13 あなたは、これからどのような学習活動をしたいと思いますか。該当する番号をすべてお答えください。

- | |
|--|
| ① 趣味に関すること（音楽、美術、華道、園芸、写真、囲碁、俳句など） |
| ② 教養に関すること（歴史、文化、文学、科学など） |
| ③ 健康、スポーツに関すること（各種健康法、ジョギング、水泳など） |
| ④ 子育て、教育に関すること（育児、家庭教育、教育問題など） |
| ⑤ 家庭生活に必要な知識・技術に関すること（料理、裁縫、家庭菜園など） |
| ⑥ 仕事に必要な知識・技術に関すること（資格の取得など） |
| ⑦ 社会的課題に関すること（環境、福祉、人権、国際化など） |
| ⑧ ボランティア活動、地域活動、NPO活動などに関すること |
| ⑨ 情報処理、技術革新に関すること（パソコン、インターネットなど） |
| ⑩ その他（ ） ⑪ 学習活動をしたいと思わない |

問 14 問 13 で何らかの活動をしたいと答えた方にお聞きします。問 13 で答えた学習活動をするために都合の良い時間帯はいつですか。

※日程ごとに1つ選んでお答えください。

日程：-1 平日 -2 土曜日 -3 日曜日 -4 祝日等 -5 長期休暇時

時間帯：① 午前中（正午まで） ② 午後（正午から午後4時まで）

③ 夕方（午後4時から午後6時まで）

④ 夜間（午後6時から午後10時まで）

⑤ その他の時間帯（早朝や深夜など） ⑥ 参加できる時間帯はない

問 15 問 13 で何らかの活動をしたいと答えた方にお聞きします。問 13 で答えた学習活動をどこでしたいと思いますか。(複数回答可)

- ① 公民館 ② 図書館 ③ 美術館、博物館、資料館など
- ④ 文化会館や生涯学習センターなど ⑤ 高齢者福祉施設など
- ⑥ スポーツ施設 ⑦ 学校・大学の施設 ⑧ 企業などの研修施設
- ⑨ 民間のカルチャーセンターや教室
- ⑩ 地域の施設(集落センター、集会所など)
- ⑪ 自宅 ⑫ その他()

問 16 問 13 で何らかの活動をしたいと答えた方にお聞きします。今後どのような方法で学習活動を行いたいと思いますか。(複数回答可)

- ① テレビ、ラジオ、有線放送などを利用して
- ② インターネットや携帯サイトなどを利用して
- ③ 新聞、雑誌、書籍などで ④ 自治会の活動や催し物で
- ⑤ 友人・知人など同好者が自主的に行う集まり、サークル活動など
- ⑥ P T Aの活動や催し物で
- ⑦ 公民館や図書館など公共機関が主催する講座や学級、研修会などで
- ⑧ 勤務先での研修や、企業、各種団体が主催する講座などで
- ⑨ カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間施設の講座や教室などで
- ⑩ 大学や高等学校などの開放講座や聴講などで
- ⑪ 専門学校や各種学校に入学して ⑫ 通信教育などを利用して
- ⑬ その他()

問 17 問 13 で何らかの活動をしたいと答えた方にお聞きします。今後活動の情報をどのように知りたいと思いますか。(複数回答可)

- ① テレビ、ラジオ、有線放送などから
- ② インターネットや携帯サイトから(市公式ホームページ含む)
- ③ フェイスブックや^{エックス}X(旧Twitter)などのSNSを通じて
- ④ メールや^{ライン}LINEなどから ⑤ 新聞、雑誌などから
- ⑥ 市報や回覧などから ⑦ ポスター、チラシなどで
- ⑧ その他() ⑨ わからない

問 18 今後、住民の学習活動をより盛んにしていくために、行政はどのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。(複数回答可)

- ① 大学や研究機関との連携によって、高度な内容の講座を提供する
- ② 生涯学習に関する専門職員(社会教育主事、司書、学芸員、体育指導者など)を育成する
- ③ 生涯学習を支援する地域の人材(学習相談や学習機会のコーディネーター、市民リーダーなど)を把握する
- ④ 講座参加者が交流する機会や、講座終了後も継続的な学習ができるよう、職員がサポートする
- ⑤ 社会教育関係団体、青少年団体などのボランティア活動を支援する
- ⑥ 市公式ホームページの生涯学習情報の充実や、講座をインターネットで予約できるようにする
- ⑦ 市の施設が連携して、子どもの学校外での体験学習の機会を増やす
- ⑧ 学校図書館やグラウンドなど、学校をもっと地域に開放する
- ⑨ 市内で活動する団体同士が知り合う場の提供、仕組みづくりを行う
- ⑩ ^{フェイスブック} Facebookや ^{エックス} X (旧^{ツイッター} Twitter)などのSNSで情報を発信する
- ⑪ その他() ⑫ 特にない ⑬ わからない

ご意見・ご要望について

問 19 生涯学習に関するご意見やご要望などございましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた回答用紙を同封の返信用封筒に入れて、
7月31日(木)までに投函してください。(切手は不要です。)
市役所または最寄りの各支所へお出しいただいても結構です。

※この調査票は、返信用封筒に入れないでください。

調 査 票（中学生用）

この調査で使用する用語の解説

（注1）生涯学習：

わたしたちが、小さいころから高齢になるまでの生涯にわたって行う学習活動。学校や家庭、地域社会などで行われる教育活動や文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味など様々な場や機会に行われるすべての学習活動が含まれます。

（注2）学習活動：

このアンケートでは、学校での授業や部活動以外の活動で、自分から進んで行う学習やスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、趣味などの様々な活動のこと。

例：習い事（ピアノ、スイミング、ダンス、そろばんなど）、塾、趣味、地域のお祭りや伝統行事の活動など。

あなたご自身に関する次の事項についてお答えください。

1 学校名

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1 伊那中学校 | 2 東部中学校 | 3 西箕輪中学校 |
| 4 春富中学校 | 5 高遠中学校 | 6 長谷中学校 |

2 性別

- | | | | |
|------|------|-------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 回答しない |
|------|------|-------|---------|

現在の学習活動の状況について

問1 あなたは、学校の授業や部活動以外で、公民館や図書館などを利用したり、地域のイベントに参加したり、自分の趣味をさらに高めたりするために、学習活動に取り組んだことがありますか。

- | |
|--------------------|
| 1 取り組んだことがある → 問2へ |
| 2 取り組んだことがない → 問4へ |

問2 問1で「1 取り組んだことがある」と答えた方にお聞きします。
学習活動はどのような方法で行いましたか。（いくつ選んでもかまいません）

- 1 テレビ、ラジオ、有線放送などを見たり聞いたりして
- 2 パソコンやスマートフォン、タブレットなどからインターネットを利用して
- 3 新聞、本、雑誌などを見たり読んだりして
- 4 地区の活動や催し物に参加して
- 5 友人・知人などのグループ活動を通じて
- 6 公民館や図書館など公共機関が主催する講座や研修会などに参加して
- 7 企業や各種団体が主催する講座や研修会などに参加して
- 8 高校や大学などの一般の人向けの開放講座に参加したり授業を聴講したりして
- 9 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブ、塾などで
- 10 通信教育などを利用して
- 11 その他（ ）

問3 問1で「1 取り組んだことがある」と答えた方にお聞きします。
次の中で学習活動を行ったことがある施設はどれですか。
（いくつ選んでもかまいません）

- 1 公民館 2 図書館
- 3 美術館、博物館、資料館など
- 4 文化会館、生涯学習センター（いなっせ）など
- 5 スポーツ施設（運動場、テニスコート、体育館、市民プールなど）
- 6 学校（小・中学校、高校、大学など）施設
- 7 企業などの研修施設
- 8 民間のカルチャーセンターや教室
- 9 地域の施設（集落センター、集会所など）
- 10 個人の住宅（自分の家や友人・知人の家など）
- 11 その他（ ）

市の生涯学習施設について

問4 全員の方にお聞きします。
あなたはこれまでに市の生涯学習施設を利用したことがありますか。
（当てはまるもの全てを選んでください）

- | | | |
|---------|------------------|------------|
| ① 公民館 | ② 生涯学習センター（いなっせ） | ③ 創造館 |
| ④ 図書館 | ⑤ 信州高遠美術館 | ⑥ 高遠町歴史博物館 |
| ⑦ 民俗資料館 | ⑧ 利用したことがない | |

問5 問4で選ばれなかった施設、及び「⑧利用したことがない」理由は何ですか？
（いくつ選んでもかまいません）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ①施設に魅力がない | ②施設の催し物に魅力がない |
| ③一緒に行く仲間がいない | ④開館時間に行けない |
| ⑤施設がどこにあるか分からない | ⑥施設が遠い |
| ⑦施設や設備が古い・使いにくい | ⑧利用料・参加費がかかる |
| ⑨インターネットなどのメディアを利用する | |
| ⑩施設があることを知らなかった | ⑪その他（ ） |
| ⑫利用したいと思わない | |

問6 生涯学習施設に求めるものは何ですか？（いくつ選んでもかまいません）

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| ①講座の内容を充実してほしい | ②講座や催しの情報を発信してほしい |
| ③交流できる場所がある | |
| ④専門的な職員に相談したい | ⑤新しい施設や設備が使える |
| ⑥利用料・参加費を安くしてほしい | |
| ⑦インターネットなどのメディアを活用して講座等が利用できる | |
| ⑧その他（ ） | ⑨特にない |

今後の学習活動について

問7 全員の方にお聞きします。

今後、学校の授業や部活動以外で、自ら進んで学習活動に取り組みたい・参加したいと思いませんか。

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1 どんなことにも積極的に取り組みたい・参加したい | →問8へ |
| 2 興味のある内容があれば取り組みたい・参加したい | →問8へ |
| 3 あまり取り組みたい・参加したいとは思わない | →問11へ |
| 4 取り組みたくない・参加したくない | →問11へ |

問8 問7で「取り組みたい・参加したい（1又は2）」と答えた方にお聞きします。
生涯にわたる学習活動をするために今後どのような施設を利用したいですか。
（いくつ選んでもかまいません）

- 1 公民館
- 2 図書館
- 3 美術館、博物館、資料館など
- 4 文化会館、生涯学習センター（いなっせ）など
- 5 スポーツ施設（運動場、テニスコート、体育館、市民プールなど）
- 6 学校（小・中学校、高校、大学など）施設
- 7 企業などの研修施設
- 8 民間のカルチャーセンターや教室
- 9 地域の施設（集落センター、集会所など）
- 10 個人の住宅（自分の家や友人・知人の家など）
- 11 その他（ ）
- 12 特にない



問9 問7で「取り組みたい・参加したい（1又は2）」と答えた方にお聞きします。
生涯にわたる学習活動を今後どのような方法で行ってみたいですか。
（いくつ選んでもかまいません）

- 1 テレビ、ラジオ、有線放送などを見たり聞いたりして
- 2 パソコンやスマートフォン、タブレットなどからインターネットを利用して
- 3 新聞、本、雑誌などを見たり読んだりして
- 4 地区の活動や催し物に参加して
- 5 友人・知人などのグループ活動を通じて
- 6 公民館や図書館など公共機関が主催する講座や学級、研修会などに参加して
- 7 企業や各種団体が主催する講座や学級、研修会などに参加して
- 8 高校や大学などの一般の人向けの開放講座に参加したり授業を聴講したりして
- 9 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブ、塾などで
- 10 通信教育などを利用して
- 11 その他（ ）

問10 問7で「取り組みたい・参加したい（1又は2）」と答えた方にお聞きします。今後どのような学習活動をしたいと思いますか。（いくつ選んでもかまいません）

- 1 美術・音楽など芸術鑑賞に関すること
- 2 絵画、書道や合唱、楽器演奏など芸術体験に関すること
- 3 スポーツに関すること
- 4 障がい者やお年寄りなどとの交流に関すること
- 5 地域の伝統や歴史、文化に関すること
- 6 地域の自然や環境問題、科学に関すること
- 7 パソコンやインターネットに関すること
- 8 ボランティアに関すること
- 9 その他（ ）



問11 問7で「（3）あまり取り組みたい・参加したいとは思わない」「（4）取り組みたくない・参加したくない」と答えた方にお聞きします。

学校の授業や部活動以外で、自ら進んで学習活動に「取り組みたい・参加したいと思わない」と考える理由は何ですか。（いくつ選んでもかまいません）

- 1 自分の希望に合う内容の学習活動がない
- 2 身近に適切な施設や場所がない
- 3 時期や時間が自分の都合に合わない
- 4 学校が忙しくて時間的な余裕がない
- 5 費用がかかる
- 6 一緒に学習活動をする仲間がいない
- 7 どこでどのような学習活動をやっているのかわからない
- 8 健康や体力に自信がない
- 9 きっかけがつかめない
- 10 学習活動が好きではない、必要を感じない
- 11 その他（ ）
- 12 特に理由はない

（以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。）

第2次生涯学習基本構想後期計画 体系図案（現体系図との対応関係など）

基本施策	施策大綱	基本計画	元の基本計画で対応しそうなもの	キーワード
1 ライフステージに応じた学びの支援	(1) 0～6歳の世代	①家庭の養育力を高める学びの支援	⑳家庭の教育力向上（※重点） ※㉑は以下それぞれ	講座、乳幼児、ママ
	乳幼児の育ちと子育てを支える学び	②親子に寄り添う支援体制の整備	㉑地域ぐるみで子どもを育む体制づくりの推進（※重点）	支援センター、ファミリーサポート、保育園
		①体験学習と感性を育む学びの推進	㉒環境保全への理解と実践活動の促進（※重点） ㉓体験学習・交流活動の推進	体験教室、小中高生向け
	(2) 7～22歳の世代	②地域理解とキャリア形成の学習機会の提供	㉔学齢期からの職業観の養成	キャリア教育、まちづくり
	若者の自立と成長を支える学び	③地域ぐるみで子どもを育む支援体制の整備	㉑地域ぐるみで子どもを育む体制づくりの推進（※重点） ㉒子どもの居場所づくりの推進 ㉔いじめ・虐待等の防止	コミュニティスクール、学校運営、学童、中間教室
		①社会貢献・地域を担う人材の育成	㉗地域間・世代間交流の促進	地域活動
		②地域活動の参加促進	㉔安心・安全なまちづくりの推進 ㉒ボランティア活動の推進 ㉓指導者・コーディネーター等の育成（※重点） ㉔ボランティア・NPO等の育成	講座、防災、ボランティア
	(4) 65歳以上の世代	①健康づくりと介護予防の学びの推進	㉕心身の健康づくりの推進（※重点）	高齢者向け講座、詐欺
	経験を活かした学びと生きがいづくり	②仲間づくりと生きがいにつながる学びの充実	㉖技能や教養を高める活動の推進 ㉗仲間づくり・生きがいづくりの推進（※重点） ㉔指導者・コーディネーター等の育成（※重点）	高齢者クラブ、市民大学

基本施策のイメージ：ライフステージ別に（ターゲットを定めて・絞って）基本計画および事業を設定。

基本施策	施策大綱	基本計画	元の基本計画で対応しそうなもの	キーワード
基本施策のイメージ：各施設の整備や、各施設の生涯学習事業を企画する運営委員会・協議会などの事業を設定。地域の団体（施設）・活動を支援する事業を設定。				
用 2 学 び の 環 境 づ く り と 活	(1) 生涯学習推進体制の充実	①効果的な生涯学習事業の推進	②⑧生涯学習推進体制の整備 ③⑩学習情報内容の充実 ③⑪情報提供サービスの向上	運営委員会、協議会、計画、 情報提供
		②誰もが使いやすい学習施設の整備	①⑦ I T 技術を活用した学習活動の推進 ③⑧生涯学習施設の整備・充実（※重点）	公民館、文化施設、ICT
	(2) 地域活動の支援と学びの還元	①地域の学びの支援と連携の強化	①④コミュニティ活動の促進 ①⑤地域資源や特性を生かしたまちづくりの推進 ③④関係機関によるネットワークの構築 ③⑤大学や企業等との連携強化	自治会、育成会、外部機関と の連携
		②学習成果を地域に還元する仕組みの構築	③⑥学習成果の発表機会の創出（※重点） ③⑦学習成果の評価と人や地域への還元	各種大会、発表会
基本施策のイメージ：ライフステージ別（ターゲットを定めて・絞って）に事業を設定することが難しい分野について、事業を設定。				
社 会 の 実 現 3 誰 の も が 学 び 合 える 共 生	(1) 文化・伝統・スポーツを未来につなぐ学び	①芸術文化の振興と伝統文化・文化財の継承	③③芸術文化活動の推進（※重点） ④④伝統文化の伝承（※重点） ⑤⑤文化財の保護・活用	文化振興、文化財、伝統文化
		②スポーツ活動の推進	②②スポーツ・レクリエーション活動の推進（※重点）	スポーツ
	(2) 多様性と共生への理解促進	①外国人や障害者の学習支援と社会参加の推進	⑥⑥国際理解のための学習活動の推進 ⑩⑩障害者の学習活動の推進	外国人、障害
		②人権・ジェンダー平等とウェルビーイングの推進	①①健康維持増進のための学習・実践活動の推進 ⑧⑧人権同和教育の推進（※重点） ⑨⑨男女共同参画意識の高揚 ⑬⑬ワーク・ライフ・バランスの推進	こころの健康、ウェルビー ング、人権、男女共同、ワー クラライフバランス